

# 平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	040300	TEL	2998-9116
事業コード	手をつなぐ親の会補助金	担当部課	保健福祉部 障害福祉課			
040306			グループ	総務担当		
補助開始年度		昭和	20	年代	→	終了予定年度
		平成		年度		

②事業の内容	根拠法令	所沢市補助金交付規則							
	分野別計画・指針	所沢市障害者計画							
	関連・類似事業	各障害者団体への補助事業(障害福祉課)、団体への補助事業							
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	4節 障害者福祉	中柱	1 参加と協働の促進	小柱	(2) 市民参加による福祉活動の推進
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	ユニバーサルデザインの推進		コード			コード		
1311									
補助開始の背景	障害者の自立と社会参加促進を図るには、同様の目的で会を運営する障害者団体に補助を行うことが効果的であることから開始した。								
補助の目的	心身障害者の教育や地域社会での理解を深めることを目的に会を運営している当該団体の育成を図る。							団体への加盟数	
団体における実施事業の概要	団体本部として、バザー開催等の財政活動や親睦・交流・研修・広報等の事業を行っているほか、テーマ別に「学齢分会」、「就労分会」を組織し、それぞれが研修旅行や会議の実施、キャンペーンへの参加等事業を展開するなど、充実した活動を展開している。							317	単位 人

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		80	80	64
	補助額決算 (見込み含む)		80	80	
	臨時職員賃金		人	人	
	正規職員人件費		0.03 人	0.03 人	
	事業費合計		356	362	
	市民一人当たり(単位:円)		1.1	1.1	

④指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	団体活動実績	本部の実施事業数(定例会を除く)	実績報告による	回	47	39	40	
		分会の実施事業数	実績報告による	件	35	44	45	
	成果分析	総実施事業数(定例会を除く)	実績報告による	目標値	100	100	100	
実績				82	83			
			%	達成率	82.0	83.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	1

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い	<input type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input checked="" type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
目標設定	H20	目標項目	団体活動の活性化	達成水準	総実施事業数100を目指す	時期	平成21年3月実施予定
	H21予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了	
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)		心身障害者の教育や地域社会での理解を深める分野で幅広く活動を続けており、市は今後も補助金の交付を通じ活動を支援していく必要を認める。補助金については、平成14年度と17年度に1割減、20年度に2割減を実施したところであり、21年度は現状の支援を継続していく。					
評価日		平成20年5月19日		記入者職氏名		障害福祉課長 森田 昇	

⑥二次評価	次年度見込まれる貢献度	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	評価理由	総合計画上位目標						<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	
		市長マニフェスト						<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	
評価日									

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
施策の方向					